

2022年度(第8期) 事業報告

(2022年5月1日～2023年4月30日)

◆ 目的

JENs-Netは、環境NPOリーダー海外研修で学んだドイツ最大の自然保護団体NABU(ドイツ自然保護連盟)をひな型に、全国各地の第一線で活躍する環境活動実践者が集う当会の強みを活かして、社会に対して影響力のある組織づくりを目指す。

2022年度はアーカイブ作成事業において、登録者を増やし、企業・行政などと環境活動を行う人・団体をつなぐきっかけをつくることを中心に事業を展開した。また、各ブロックでの交流やオンライン交流会を引き続き開催し、交流ができる場づくりもおこなった。

※JENs-Netの活動目的

- (1) 環境の改善に向けた調査研究及び政策提言
- (2) 地域の環境活動を実践する団体・個人の支援及び活性化
- (3) 環境活動を実践する者のネットワーク化及び情報提供
- (4) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

◆ 事業

- (1) 環境の改善に向けた調査研究及び政策提言

EPO(環境パートナーシップオフィス)との交流

[計画]

「ネットワーク強化を兼ねた情報収集」と兼ねて、各地域のEPOとの交流の機会を設け、お互いに情報共有ができる体制づくりを検討していく。

[報告]

全ブロックでの開催はできなかったが、東海・北信越ブロックでは、EPO中部の事務所に伺い、お互いに事業の説明をするなど、情報交換をすることができた。

(2)地域の環境活動を実践する団体・個人の支援及び活性化

アーカイブ作成事業(ネットワーク構築事業)

【計画】

アーカイブサイト「TASABLE」の登録者を増やすことを目指す。(登録者数: 31人→200人/団体数: 21団体→150団体/事業数: 18事業→160事業)また、SDGs関係の事業を実施予定の企業や行政などにもTASABLEをPRして、閲覧数を増やし、登録者と事業実施者とがつながるきっかけづくりを進めていく。

また、どの団体がどの助成財団等から助成を受けたことがあるかがタグにより可視化できる仕組みを作り、タグ付けを希望する助成財団から収入を得るなど、収益化についても検討していく。そのためにも、引き続きサイトシステムの専門家にも入ってもらいながら、将来の収益化に向けたシステムづくりの検討を進めていく。

【報告】

TASABLE登録者数を増やすためのチラシ、及び、TASABLEを閲覧していただくためのチラシをそれぞれ6000部作成し、各都道府県の環境関連課や、地球温暖化防止活動推進センター、環境パートナーシップオフィスに配布した。また、JENs-Net会員がいる地域のロータリークラブやライオンズクラブにも配布をした。

しかし、現在の登録数は、33団体(10団体増)、20事業(2事業増)、37人(6人増)と、登録者数は伸びなかった。

オンラインセミナー・交流会の開催

【計画】

TASABLEへの登録者を増やす一環として、SDGsを含む環境活動に関する事例紹介や、行政・企業との協働などをテーマにしたオンライン交流会を年4回程度開催する。また、TASABLE登録者を対象としたオンライン交流会も企画していく。

【報告】

一般向けのオンライン交流会を3回、JENs-Net会員向けの交流会を2回、計5回開催(参加者合計:80名)した。一般向けのオンライン交流会では、パネラーによる事例紹介の後、質疑応答を行い、その後自由に交流できる時間を設けるという内容で実施し、JENs-Net会員以外の人にも多く参加いただいた。JENs-Net会員向け交流会では、会員限定で開催し、お互いの近況報告などを行い、情報共有を行った。

6月13日 JENs-Net会員向け交流会(総会后) 参加者20名
1月15日 JENs-Net会員向け交流会 参加者10名
2月4日 「みんなで考える『あしもとからできることって何だろう』」
参加者17名(非会員7名)
2月20日 「信州の自然をいかした子どもの学び」 参加者15名(＼13名)
2月25日 「地域の自然環境を次世代にバトンを繋げるための活動事例発表会」
※北海道・東北ブロック企画運営 参加者18名(＼9名)

環境NPOリーダー海外研修の国内版の検討

【計画】

各会員のつながりを活かして、国内において環境NPOリーダー海外研修の内容を学び、体験できるような、一般向けのプログラムづくりを検討していく。

【報告】

セブン-イレブン記念財団と相談をして、環境NPOリーダー海外研修の状況を見ながら、今後も引き続き検討していくことを確認した。

(3)環境活動を実践する者のネットワーク化及び情報提供

ネットワーク強化を兼ねた情報収集

【計画】

JENs-Netの各ブロック内で、会員同士が実際に集まり交流をする「リーダーサミット」を実施するとともに、サミット会場のフィールドを動画撮影を含めて、取材をしてTASABLEに掲載可能な記事にしたり、オンライン交流会でのテーマにすることで、TASABLEの充実化や情報の共有化を図る。

【報告】

北海道・東北ブロック

2月25日 オンラインにて、一般の方も参加可能な交流会を開催

関東ブロック

11月23日 西なぎさビーチクリーンは雨のため中止。会員や関連団体の活動紹介

3月12日 片瀬西浜海岸のビーチクリーン、江ノ島散策、お互いの活動紹介

東海・北信越ブロック

2月9日 西垣林業会議室にてお互いの活動紹介、EPO中部にて情報交換

近畿・中四国ブロック

3月11日 オンラインにてお互いの活動紹介などを実施

九州ブロック

3月20日 オンラインにてお互いの近況報告などを実施

2021年度は、1ブロックのみの開催だったが、2022年度は、全5ブロックで開催することができた。会員同士だけではなく、外部の人とも交流、情報共有を行ったブロックもあった。北海道・東北ブロックではオンライン交流会の一環として開催し、多くの一般の方にもご参加いただいた。TASABLEとの連携はできなかった。

また、2023年度は、ブロック毎ではなく、会員全体で集まることにし、集まる会場を募集し、プレゼン、投票にて北海道東川町に決定した。

(4)その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

パートナーシップ基本協定の更新

【計画】

セブン-イレブン記念財団とのパートナーシップ基本協定を更新するための3か年計画を作成し、セブン-イレブン記念財団と内容を調整しながら、協定の更新を進めていく。

【報告】

10月6日にセブン-イレブン記念財団事務所に伺い、3か年計画について共有し、パートナーシップ基本協定の更新を行った。

会員による企画提案事業

【計画】

各会員からの企画提案に対して、理事会で検討をして、JENs-Netとして活動の実施もしくは支援を行う。

【報告】

2022年5月15日(日)に、村田さんと橋爪さんの協働事業「プラごみマスターズ@練馬ー東京・葛西のなぎさから練馬の森へー」を開催。会員協働事業として助成を行った。

◆ 管理運営

①総会の開催と運営

【総会】

日時:2022年6月13日(月)20:00~21:00 zoomにて

参加者数:40名

内容:事業報告、決算報告、役員の改選

②理事会及びパートナーシップ会議の開催と運営

【理事会】

日時:5月23日(火)20時30分~21時 オンラインにて

参加者数:6名

内容:総会の議案について

【パートナーシップ会議】

セブン-イレブン記念財団とのパートナーシップ基本協定に基づき開催。

第1回 日時:9月13日(火)20時30分~21時30分 オンラインにて

参加者数:JENs-Net6名、セブン-イレブン記念財団2名

内容:新理事との顔合わせ、パートナーシップ基本協定

第2回 日時:10月6日(木)10時30分~16時 セブン-イレブン記念財団にて

参加者数:JENs-Net3名、セブン-イレブン記念財団3名

内容:パートナーシップ基本協定、JENs-Netの今後について

第3回 日時:12月20日(火)10時~11時 オンラインにて

参加者数:JENs-Net2名、セブン-イレブン記念財団2名

内容:JENs-Net3か年計画、パートナーシップ基本協定

第4回 日時:1月30日(月)10時~11時 オンラインにて

参加者数:JENs-Net3名、セブン-イレブン記念財団2名

内容:JENs-Net3か年計画・パートナーシップ基本協定

【オンライン理事ミーティング】

- 第1回 日時:5月23日(火)21時~21時30分 オンラインにて
参加者数:6名
内容:今後の流れについて
- 第2回 日時:7月5日(火)20時30分~21時30分 オンラインにて
参加者数:9名
内容:理事引継ぎ、パートナーシップ基本協定
- 第3回 日時:7月26日(火)20時30分~21時30分 オンラインにて
参加者数:9名
内容:3か年計画、理事連絡・データ共有手段、企画提案事業報告、交流会
- 第4回 日時:8月23日(火)20時30分~21時30分 オンラインにて
参加者数:7名
内容:パートナーシップ基本協定、理事連絡手段、オンライン交流会
- 第5回 日時:9月13日(火)20時30分~21時30分 オンラインにて
参加者数:6名
内容:セブン-イレブン記念財団との顔合わせ、パートナーシップ基本協定
- 第6回 日時:9月21日(火)20時30分~21時30分 オンラインにて
参加者数:8名
内容:会員からの意見について、パートナーシップ基本協定
- 第7回 日時:10月11日(火)20時30分~21時30分 オンラインにて
参加者数:5名
内容:事業進捗確認、パートナーシップ基本協定
- 第8回 日時:11月8日(火)20時30分~21時30分 オンラインにて
参加者数:6名
内容:事業進捗確認、会員からの相談について
- 第9回 日時:12月13日(火)20時30分~21時30分 オンラインにて
参加者数:6名
内容:事業進捗確認、各ブロックのメーリングリスト確認、退会について
- 第10回 日時:1月10日(火)20時30分~21時30分 オンラインにて
参加者数:3名
内容:事業進捗確認、3か年計画の修正
- 第11回 日時:2月14日(火)20時30分~21時30分 オンラインにて
参加者数:5名
内容:事業進捗確認、助成申請書の詳細検討

第12回 日時:3月7日(火)20時30分~21時30分 オンラインにて
参加者数:3名
内容:次年度のTASABLE会議会場について

第13回 日時:3月14日(火)20時30分~21時30分 オンラインにて
参加者数:6名
内容:事業進捗確認、助成申請書の詳細検討

第14回 日時:4月11日(火)20時30分~21時30分 オンラインにて
参加者数:4名
内容:事業進捗確認、総会と会員制度について

③ 図書の販売・管理

「海外研修成果発信冊子」のPR・販売、会計や販売状況の把握、在庫管理を行う。

今期の売り上げは無かった。

現在の在庫数:39冊

◆ 事務・会計

① 会員管理(個人データ管理・更新など)

適宜実施した。

② ホームページ・ML運営

会員情報等、ホームページを一部修正した。

TASABLEの登録情報の追加をした。

③ 確定申告書の作成提出、納税

適宜実施した。

④ セブン-イレブン記念財団助成申請手続き(書類作成及びパートナーとの打合せ等)

2023年度の申請および、2022年度の報告を行った。

⑤ パートナー及び関係者との連絡調整等

適宜実施した。

⑥会計

適宜実施した。